

局員

四 二九

受信一六三四〇
譯始一六三〇

譯了一六五〇
電一五六〇〇 人事

二二 聯空

東通

機密第二七二〇三二番電

宛 人事局田中局員

小宛 村上 (ヨツ二五四四四) 二十九日附赴任セシム。

行男

通一七六三七 仁D (B) 佐通

吉村 (渡海 瀬) 軍

航空配員別

第... 十信

人事
20.4.30
改訂



四 二九

受信一六三四〇
譯始一六三〇

譯了一六五〇
電一五六〇〇 人事

● 東 通

● 二 二 聯 空 P

機密第二七二〇三二番電

宛 人事局田中局員

村上 (ヨツ二五四四四) 二十九日附赴任セシム。

通一七六三七

仁 D (B) 佐通

吉村 (渡海瀬) 軍

第電
十信
課認

人事局
20.4.30
渡海瀬

紙用稿原文譯

日		日		暗種		指一		夕十	
開始時刻		譯了時刻		配布種別		般定		機密第	
時		時		着信者		着信者		番電	
分		分		受報者		日		時	
翻譯者		淨書者		發信者		時		分	
校正者		番號		淨書濟印		用紙		特定	
宛番號		番號		番號		番號		番號	

通報各人事局長等
 南境艦隊司令官
 港務補給科長
 水警科長江田(四七三三)
 宛人事局長
 同(港務補給科長)



圖 二九

受信 一〇八 一五〇〇

了 一 一〇〇 電 一 五 四 九 三

補人 本

東京通信隊

横須賀通信隊、皇親信隊、佐世保通信隊、舞鶴通信隊

機務部 二八 一 二 一 五 番 電

海軍海軍施設部長

電信者 施設本部機務部長

受報者 横須賀、皇、佐世保、舞鶴各人海軍部長

機務部 〇七 一九 一 三 番 電 以 照 會、四 月 一 日 附 官 技 術 科 特 務 士 官

給 士 官 下 士 官 官 氏 名 給 捺 及 四 月 七 日 電 照、以 後 備 役 主 計 科 准 士 官 下 士

官 官 氏 名 日 附 至 機 務 部 知 之 乞 下。

通 一 七 五 三 四 仁 〇 一 一 四 九 三 〇 〇 一 上 海

武 藏 一 增 田 一 軍

第十信課

30

人
第一...

三課別

四 二九 受信 〇〇二二四 譯了 〇四四〇 電一五三五四 人 專
開始 〇四二一

● 人 事 局

● 青 島 空

機密第二八一七〇八番電

海人機密第二七一〇三七番電返

予備學生少尉三田候補者(國) (小泉局員託策)

第九期整備專修豫備學生櫻井俊一郎 宮本一博

通一七四四〇 仁二五(一) 横通 長井(高橋)

海軍

四二九 受信開始〇〇四二二四 譯了〇四四〇 電一五三五四人 專

● 人 專 局 ● 青 島 空

機密第二八一七〇八番電

海人機密第二七一〇三七番電返
第九期整備專修豫備學生櫻井俊一郎 宮本一博。

通一七四四〇 (七二五) 日 (横通) 長井 (高松)

海 軍



四 三九

受領一三〇五五

丁一二三〇

一五五一四

補人

至 餘

● 大

百

● 總 束

總領三九〇八一五

官房人機密第一五〇號ニ依テ委任者ニシテ

予備士官現役士官ニ交換出願ノ件(三月五日)此日報

大尉平井宏知(百五二三五)・大尉上田正男(百五二三五)

通一七五八九 天二〇七八

明光(海)

軍

第拾課

4.30

後橋



四二九 受信一九〇三
譯始二一三五

譯了二三三〇 電一五七三七 官房・人事

共 符

大 臣 横 鎮
三 南 遺 艦 隊 口

暗號
機密

機密第二九一〇三七番電

發信者 第五百一船舶防空隊長

上水、濱中（横一補水三三一六）四月二十一日二二二二〇戰病死同青木
悟執レモ功績顯著ニ付其ノ上級ニ進級セシム。

通一七八〇四 呂一b (六六一七〇KC) 三通

22
20.7.30
廣積

人事局長 第一課長 局員

二 三 受領一五三五 丁〇四一五 第一五五八九

統二 人 本合

運 命

● 陸軍航空本部

● 陸軍航空本部

● 東部・聯合陸軍司令部・東部・陸軍・本部・本部・本部

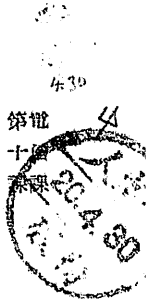
昭和二十九年一月二日

大塚 大塚 一 部長 大塚 二 部長

第九六九號 (長谷川大尉一行) 一三〇 陸軍 向々 一三〇

● 陸軍

第一七六九九 品一五七七 () 陸軍 高橋 (海石) 軍



第一課長

局員

配員別

四 三九

受信一六四一〇

譯丁一八〇〇

電一五六五五

補人

共

符

東 通

高 通 六 分 遣 隊

機密第二九一一四八番電

陸 高雄警備府參謀長

宛 大本營海軍參謀部第一部長 軍務局長 人事局長

第二六魚雷艇隊ハ一所轉ナルトニ口魚雷艇七隻ヲ過キザルヲ以テ之ヲ

解除司令伊藤田^{大尉}（四五三二）ヲ高雄警備府附ハ陸隊 淡水 蘇^{増方}

水上特別攻撃隊關係ニ主計長高^{中尉}（二二四〇）ヲ高雄方面板橋地

隊附ニ天宮丸人員及魚雷艇ヲ夫々高雄警備隊附及高雄警備隊附屬ニ

變更方取計ハレ度

通一七六三八 呂一四七七一三五二〇〇 高 通

海 軍

内田（淡路）

第 七 號

20.4.20

度 務



昭 二九

受領一六四〇五

譯了二八〇〇

電一五六五五

續人

共

符

東 通

高 通 六 分 道 隊

密第二九一一四八番電

發 高雄警備府參謀長

宛 大本營海軍參謀部第一部長 軍務局長 人學局長

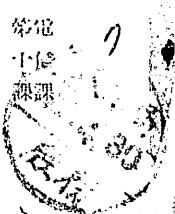
第二六魚雷艇隊ハ一所轄ナルトヨロ魚雷艇七隻ニ過キザルヲ以テ之ヲ

解除司令伊藤田ハ四五三二ニテ高雄警備府附ハ飛隊 淡水 蘇 堀方

水上特別攻撃隊關係ニ主計長高津ハシニ四〇〇ニテ高雄方面候邊地

隊附ニ天宮丸人員及魚雷艇ヲ夫々高雄山備隊及高雄警備隊附屬ニ

變更方取計ハレ度



2519

通一七六三八 自一四七七一三五二〇〇 高 通

海 軍

内田 (護衛)



四二九 受信一五〇〇 譯了 一七〇〇 電一五五九八 人 事

至 急

● 人 事 局

● 新 竹 航 空 基 地

機密第二九 一四二二 番電

發 第一三二航空隊司令

小玉一(四日三一二四七) 引入期間約一ヶ月余(一二・二七一一・二九)

通一七六七九

七二〇(一〇一七〇〇) 高雄航空基地

海軍 福山(小林)

第電 十信 課 5.4.30 藤橋



東通

四三九 受信 一六五五
訣始 二〇〇五

訣了 二〇二〇

電 一五六七三

人事

④ 十方面艦隊 戸

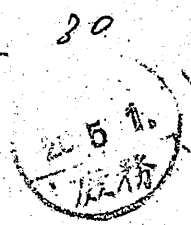
機密 第二九一四二〇番電



海電機密 第二七二七三五番電 及 海人機密 第二八一三五四番電 込
第一駆逐隊 主計長

通 一七七四一 仁二D (一七五九。Kc) 十通

小林 (杉本)



第一課長 局員

四二九

開始一七四五

一八一五 電一五六六九

一令二令
官廳
軍務
監政

五

支那方面總隊口

大

巨

機密第二九一四四一香電

二分ノ一

緊急請願強化ノ爲左ノ件認可ヲ得共慶

OSFニテ三月ニ外
スル回答合ハセ

一陸兵輸送用編織溶融兵器人員ヲ機宜與揚要地防備用ニ充當支那方面

中文投出件所傳強化三箇不件(系付)

機密機密第二六一七一三香電(三月)及大機密機密第〇九一九

五三香電機密(四月)

二機密兵力増強ノ爲青島空偵察練習生ノ一部ヲ支那方面總隊長官所定

ニ依リ現地七五五大津艦隊要員等ニ充當

一電信機密 本電二分ノ二未著

通一七七三八

呂二五五七一一九四三〇四(上) 國

海軍
機密(増田)

編 二九 陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三

● 大

● 支那方面 陸海軍

陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三

沈 顧

廣西第二九一四四一番電 二、二

支那方面 陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三 (四月) 陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三 (四月) 陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三 (四月)

陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三 (四月) 陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三 (四月) 陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三 (四月)

《 陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三 (四月) 陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三 (四月) 陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三 (四月) 》

陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三 (四月) 陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三 (四月) 陸海軍 一七二五〇 陸一五九〇三 (四月)

海軍 和田 (杉本)

第十信 課

33



四二九 受信一六五二
譯始一七四五

譯了一八一五 電一五六六九

一令・二令・官房
人事・軍務・艦政

支那方面艦隊口

大 臣

機密

機密第二九一四四一番電

二分ノ一

緊急請願強化ノ爲左ノ件認可ヲ得度

支那方面艦隊口

一、陸兵輸送用砲艦搭載兵器人員ヲ機宜陸揚要地防備用ニ充當支那方面艦隊
機密第三六一七一三番電(三月)及大海參謀部機密第九一九五三番

電報聯(四月)

二、擊兵力増強ノ爲青島空偵察練習生ノ一部ヲ支那方面艦隊長官所定ニ依
リ現地七五五大洋艇隊要員等ニ充當。

電信課註 本電二分ノ三未着

通 七三三八 呂 二 B 七 (一九四三) K G

2524

控

四二九

受信一六四〇
譯始一七二五

譯了一九〇三

電一五九〇二

官房・一令・二令
艦政・軍務・人事

33
23 5 1

至急

大 臣

支那方面艦隊口

機密

機密第二九一四四一番電 二分ノ二

支那方面艦隊機密第九一九五三番電(四月)及大海參謀部機密第二八

一一二三番電關聯(四月)

三地上戰鬪火器增強ノ爲驅逐艦連ヨリ裝備ノ十二種(平射)砲ヲ揚陸在
上海八種高角砲ト換裝。

(電信課註 本電二分ノ一既配布)

通一七七三九 呂一Bヶ七(七五〇五KC) 上海通

2525



三二九 受信 〇三〇三〇五 譯丁 〇三〇〇 電一五七九四 人事

符

東 通。横 通

關 東 航 空 隊

機密第二九一六二七番電

發 八丈島警備隊司令

宛 人事局一課長 横 人事部一課長

關東空八丈島派遣隊ノ八丈島警備隊編入ニ關聯シ同隊付コ山兵曹長
(本三二八〇〇ノ八七)及中ヒラ衛生曹長(本四六五三)ノ兩名モ當
隊附トシテ殘留セシメラレ度

通一七八三三 天二五ヶ八(日) 横通 海軍

日野原(杉本)

第電十信課

30



四 二九受信二〇一四七
 開始二〇一四七
 譯了二一五〇 電一五七一六 人 專
 作戰特別緊急

● 人 事 局

● 高雄警備隊

機密第二九一七〇五番電

官房人機密第一五〇號ニ依ル任用適任者左ノ通
 世古口(ヨコタ七八〇) 鮫島(ヨコエ二〇九) 花崗(ヨシタ一六一〇)
 五)丸林(ヨシタ一〇一一) 秋山(ヨシタ九〇五六) 高橋(ヨシタ二四
 四〇〇) 宮名康(ヨリ九〇六一) 望月(ヨリ二四〇四一) 福田(ヨ
 リ一九五三一) 小藤(ヨリ二四〇三〇) 平野(ヨシタ二三四二六) 三
 好(ヨシタ二三五八九) 松山(ヨシタ九七七二)

通一七八五五 仁王(四七〇五七) 高 通

大石(鹽田) 軍



西
三〇九 開始〇三二〇六 丁〇三三〇 第一至七六八 航本・人事

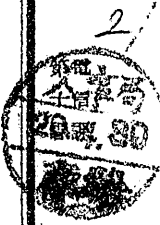
至
餘
● 一航艦整備隊

● 人 事 局
● 博 多 航 港 支 隊

機 密 第 三 九 一 八 〇 一 號 書 電

機 密 第 三 九 一 八 〇 一 號 書 電
○ 四月五日 又以下中略 編成要員
○ 四月二十二日 四月二十八
日 飛行作業中 機密二級 危篤 艦長 人事 處理上 三月十五日附 朔 司令
機 密 第 三 九 一 八 〇 一 號 書 電

海軍 司令部 自野(松山) 機密二級





四
三二九
○
受信
始
〇二二三〇〇
譯了
〇二二三〇
電一五七九五
人
事

東
一
三
空・三
一
空
六
八
一
空



機密第二九一八〇一番電

發 參謀長

通 職 人事局長

四月二十九日附左ノ通一時轉勤發令セラ
ル
第三一航空隊附少尉佐藤重雄同飛行兵曹長佐々木利起同上等飛行兵
曹松崎以上三名ヲ特三〇一飛行隊附。

通 一七九二九 呂一Bケ七(六二三五KG)十通

海 軍
高橋(杉本)





電報訂正紙

昭和二十年五月一日

電〇〇三一〇

人事

關係電報

受信月日 四月二十九日

東

通

發信者 六八一航空隊

着信者 一三、三一各航空隊

受報者 東京通信隊

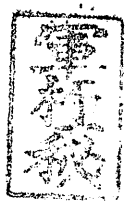
機密第二九一八〇一番電

電信課整理番號 (一五七九五)

整理番號 (一七九二九)

訂正事項 發信者「六八一空」ヲ「一三A/P」ニ

訂正理由 誤檢ニ依ル



(終)

呂一

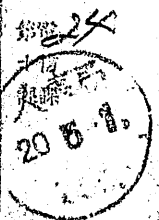
海軍 (久保田)

第十信課



四三〇 受領二〇八三四三 第一二一三〇 電一六一六三

官人 房事



宇佐航空隊

● 人事局

● 一〇航空隊隊員・一二航空隊

機番第三九一五五四番電

宮野 六六一七 神島航空隊特修學生發令をラレタル事二十一
日 日 一 二 九 當 隊 爆 撃 ノ 際 被 爆 斃 死

第一八三八一 四一〇七七(五二〇〇) 在通 高野井(八十)



四三〇 受信一八二三 譯了二三二四 電〇〇一三三
 開始二〇二九 兵備・軍務
 人事・織政

電 信 課 長

機密第一四一一〇五番電 二分ノ二

籌備者 京城在勤武官

着信者 軍務局 兵備局 人事局 總本總務部

海軍及政務總監ノ話令ニ依リ後任社長ハ何分令アル迄谷中將選任セラ

ルハキ旨通知アリ廢ル處海軍ヨリ何等ノ通知ナク又新社長ノ經歷等モ

不詳社内處理上是非必要ナリ 右ハ尤モ新社長選任臨時總會ニ於テ

ナリ可能ナル故ナルベク速ニ海軍ヨリ正式ニ表示セラレ度題ナリ中央

ノ處理方針外承知致度。

一電信課註 本電二分ノ一既配布
 一東通註 本電問合セノ爲遲延

通一八三四一 鋪日 發信局 京城

才 木 (小林)



四 二四 受信二八四〇〇 譯了〇九一〇 電一三四四一

兵務局・人事局

60
人事局
20.4.25
兵務

至急

兵備局・軍務局

機密第二四一一〇五番電 二分ノ一

發 京城在勤武官

宛 軍務局次長 總本總務部長 人事局長

通報 鎮警參謀長 鎮海工作部長

軍需三菱重工業株式會社社長來談ニ依レバ四月三十日同社ノ定期株主

總會ニ於テ後任社長ヲ現重役中ヨリ選任シ菱田現社長職勤ノ豫定ナル

處朝鮮總督府交通局及三菱重工業株式會社會長ヨリ

通 一五二三五 本電二分ノ二未着

野木(細川)

2533



昭和二十年五月一日

電報訂正紙

電〇〇一四四
東通

軍兵監人

務備政事



關係電報受信月日

受信者 京城在勤武官

着信者 軍務局長・兵備局長・人事局長・總務部

機密第二四一一〇五番電 二分ノ一

冠信標整理番號(一三四四一)

東通整理番號(一五一三五)

訂正事項 本文中「軍需三菱重工業」ヲ「軍需會社朝鮮」ニ
訂正ス

訂正理由 由誤檢ニ依リ

備D

(上野)



四 三〇 受領〇九五五 降了一三四五 電一五九六四 送厄

第一機動部隊

共 符

國書第二九二〇二七番

五 A 部隊

宛 三四三空司令 大村進地指揮官

三四三空機本日〇七三〇頃志布志海上空ニテ空中分解機體大破格
殲員(上等飛行兵曹國野年次)志布志灣渡昆附近ニ海下傘降下左上
將部骨折後頭部受傷ニテ九州醫校客中經過良好

一八一〇九 呂一五分七(五二〇〇部)佐藤

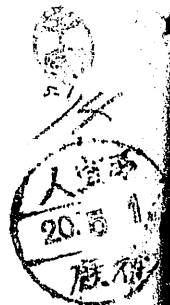
海軍 久保田(松井)

第十課

51

第一課長 局員

A



四 三〇 受信一三三〇〇 譯了一四〇〇 電一五九六〇 航本・人事
開始一三三〇〇

● 共 符

● 一機動基地航空部隊作戰命令着信艦所

機密第三〇〇九三一番電

一 K P G B 電令第一一號

左ノ通基地指揮官ヲ命ズ (免ズ)

岩國櫛引大佐誠雄(九〇八) 富高古橋大佐才次郎(二二六六) 立見大佐孝太郎(四〇八) 美保關野中佐英夫(三三三七) 宮崎第七六二航
空隊司令 (富高七二一空司令)

通一八一三一 呂一Bケ七(一〇二六五KG) 五A P 富岡(岩崎) 軍



四三〇 受信一三三〇〇 譯始一三三〇〇 譯了一四〇〇 電一五九六〇 航本・人事

共符

一機動基地航空部隊作戰命令着信艦所



機密第三〇〇九三一番電

一KFGB電令第一一號

左ノ通基地指揮官ヲ命ズ(免ズ)

岩國榑引大佐(高石橋大佐) 宇佐立見大佐 美保關野中佐 宮崎第七六二航
空隊司令(富高七二一空司令) 才次郎(三六六) 寿方(四〇八) 莫夫(三三七)

通一八一三一 呂一Bケ七(一〇二六五KC) 五A B口

